



基本目標5

だれもがいきいきと暮らし続けられるまち

【市民の声を踏まえた取組の主な方向性】



- ◇子育てに関連する市の取組に対する市民の評価は高く、前回の調査の結果と比較しても改善の傾向がみられます。その一方で、コロナ禍の中で若い世代の子育てや介護の負担が増えている傾向もみられることから、今後も継続的な支援が求められます。（市民アンケート調査より）
- ◇高齢者や障がい者の福祉に関連する市の取組に対する市民の評価は、全般的にやや低い傾向がみられます。誰一人取り残さない社会や地域共生社会^{*}の実現に向けて、福祉の充実に加え、自助・共助に関する理解促進も重要です。（市民アンケート調査より）

～ 基本目標の実現により期待される効果 ～

だれもがいきいきと暮らし続けられるまちづくりを行うことで、年齢や性別、障がいの有無等に関わらず、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らしていくことができます。

さらに、地域の中でそれぞれがつながりや役割を持ち、活躍できる社会の実現が期待されます。

【基本目標の実現に向けた重点的な取組内容】

○地域福祉の推進

包括的支援体制を構築するための相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に実施する「重層的支援体制整備事業」の実施体制を整えられるよう努めます。

権利擁護を推進するため、成年後見制度^{*}に対する正しい理解を広めるとともに、虐待の防止や早期発見、早期対応に取り組みます。

市民の主体的な取組を推進するため、地域における支え合いの仕組みづくりについて協議できる場である第1層（市全域）、第2層協議体（概ね小学校区単位）や生活支援コーディネーター^{*}を設置するとともに、それらの活動を支援します。

○福祉に関する意識の啓発と支え合い活動の推進

市民の福祉に関する理解と認識を広げるため、様々な機会や媒体を通じて福祉に関する情報を発信します。

地域の支え合い活動の充実に向けて、社会福祉センターにおける関係団体の活動を支援するとともに、社会福祉協議会や各種福祉団体、NPO法人などとの連携を強化します。また、

福祉に関するボランティア団体の声掛け・見守り活動や生活支援活動を支援するとともに、介護予防サポーター[※]の養成講座やフォローアップ研修[※]を実施します。

○地域医療の充実

新型コロナウイルス感染症をはじめとした、新興感染症の感染拡大なども危惧される中で、地域における中核病院である三豊総合病院の機能の強化を支援するとともに、民間医療機関や医師会との連携を強化し、地域医療の充実に努めます。

○子育て家庭への支援の充実

子育て世代包括支援センター[※]や利用者支援事業の相談など各種相談事業と連携し、妊娠から子育て期において、切れ目のない支援体制を整備します。

子どもを安心して産み育てることができる環境の整備に向けて、医療費の助成や多子世帯の保育料や給食費の無料化及び紙おむつ等支給事業などの取組を推進し、子育て世帯の経済的負担の軽減に努めます。

○保育サービス体制の整備と拡充

子育て世帯の状況や保護者のニーズに応じた保育サービスの充実を図るとともに、個別的配慮を必要とする乳幼児について、適切に支援できる環境整備を推進していきます。

○多様な子育てサポート体制の充実

あらゆる機会や媒体を通じて、ファミリー・サポート・センター制度の周知を行い、認知度の向上と利用の促進に努めます。

学童保育のサービス向上と受入体制の充実を図るため、開設場所及び支援員の確保、民間の力の活用を検討するとともに、障がい児と発達障がい児の適切な受入体制の整備を進めるなど、保護者が広く利用できるサービスの提供を図ります。

○地域包括ケアシステムの充実

高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい生活が続けられるように、保健、福祉、医療などの関係機関が地域課題について情報交換や検討を行うことのできる体制強化等、機能的な地域包括ケアシステムの深化・推進を図ります。

○介護予防・生活支援体制の整備と拡充

高齢者が地域の中で安全・安心に自立した生活を送れるように、介護予防や生活支援、緊急時の対応の仕組みづくりを推進するとともに、介護保険サービスの充実を図ります。

認知症の早期発見や早期受診につなげるとともに、認知症についての正しい理解と認識を広げるため、認知症初期集中支援チーム[※]や認知症地域支援推進員[※]などの活動強化、認知症サポーター[※]の養成などに取り組みます。

○高齢者が活躍できる仕組みづくり

シルバー人材センターへの支援をはじめ、高齢者が経験や知識を活かして活躍できる仕組みづくりに取り組みます。

○介護保険制度と後期高齢者医療制度の健全な運営

介護保険事業の安定した運営とサービスの提供のため、サービス給付などの必要量や受給者数などの正確な把握に努め、介護保険料の適正な賦課^{*}徴収に努めます。

○障がい者の総合的な自立支援体制の構築

障がい者やその家族への総合的で専門的な相談に応じるため、専門職の雇用や人材育成を推進することで相談支援体制を整備し、その周知に努めます。

○発達障がい児の教育と療育の充実

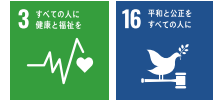
発達段階に応じ、保護者や保育所、幼稚園、学校のニーズに寄り添う教育相談体制や、臨床心理士による相談体制の充実を図るとともに、関係課間の連携を強化し、各発達段階での切れ目ない支援に努めます。

○生活困窮者の自立に向けた支援

「生活困窮者自立支援法」に基づき、相談者の自立に向けた就労支援や家計相談などの包括的かつ継続的な支援を行います。



5-1 とともに支え合う地域福祉社会の形成



1 基本方針

○市民が日常生活の中で助け合い、支え合いながら住み慣れた地域で暮らすことができる地域共生社会を実現するため、地域福祉のネットワーク化を進めるとともに、福祉を支えるボランティアの育成や支援に努めます。

2 成果指標

指標	単位	参考値 (H28)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
福祉ボランティア団体数	団体	70	71	72
福祉関係認証NPO法人数	法人	6	6	7

3 主な取組

1 地域福祉の推進

💡(1) 物心両面のバリアフリー化等による福祉のまちづくりの推進 / 💡(2) 地域福祉のネットワーク化の推進 / 💡(3) 身近な地域（概ね小学校区単位）での住民主体の協議体の運営

2 福祉に関する意識の啓発と支え合い活動の推進

💡(1) 多様な情報発信による福祉に関する意識の啓発 / 💡(2) 地域福祉団体などへの支援の充実 / 💡(3) 福祉を支えるボランティア団体の育成強化

3 福祉人材と専門職の確保

(1) 各分野に精通した福祉人材と専門職の確保

【主な関連計画】

- 第4次観音寺市地域福祉計画（R5～R9）
- 元気印のかんおんじ21第2次ヘルスプラン（観音寺市健康増進計画及び食育推進計画）（H25～R5）
- 第2期観音寺市子ども・子育て支援事業計画（R2～R6）
- 観音寺市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画（R3～R5）
- 観音寺市障がい者計画・第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画（R3～R5）



5-2 市民が健やかに暮らせる環境づくり



1 基本方針

○市民が生涯にわたって健康に暮らせるよう、地域医療体制を強化するとともに、各種健診や生活習慣病の予防対策など、市民の健康づくりを推進します。

2 成果指標

指標	単位	参考値 (H28)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
特定健康診査*を受診する人の割合	%	37.8	44.4	60.0
健康教室参加者数	人/年	2,671	495	3,000
特定保健指導*実施率	%	—	19.1	45.0

3 主な取組

1 地域医療の充実

📍(1) 医師会等の関係機関との連携強化／📍(2) 医療従事者の確保／📍(3) 救急医療体制の確保

2 保健基盤の強化

(1) 市民主体の健康づくり体制の確立／(2) 保健師、管理栄養士などの専門職の育成と確保

3 健康づくり活動の普及と推進

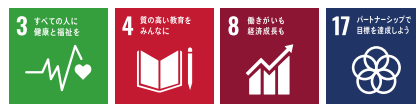
(1) 生活習慣病などの予防対策の充実／(2) 運動や食育を通じた健康づくりの推進／(3) こころの健康の確保

【主な関連計画】

- 元気印のかんおんじ 21 第 2 次ヘルスプラン（観音寺市健康増進計画及び食育推進計画）（H25～R5）
- 観音寺市国民健康保険第 3 期特定健康診査等実施計画（H30～R5）
- 観音寺市国民健康保険第 2 期データヘルス計画（H30～R5）
- いのち支える観音寺市自殺対策計画（R1～R5）



5-3 子育て支援と児童福祉の充実



1 基本方針

○子どもを安心して産み育てることができる環境の整備を図るため、妊娠から出産に至るサポート体制や子育て家庭への支援を拡充するとともに、地域社会全体で見守る子育て環境の充実を推進します。

2 成果指標

指標	単位	参考値 (H28)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
ファミリー・サポート・センター会員登録者数	人	124	254	300
子育て支援センター※の利用人数	人/年	26,345	22,358	45,000
保育所利用定員数	人	1,296	1,479	1,658

3 主な取組

1 子育て家庭への支援の充実

- 💡(1) 子育て世代包括支援センター等における相談体制の充実／💡(2) 子育て支援センターの活用／💡(3) 各種助成等による子育て世帯への負担軽減

2 保育サービス体制の整備と拡充

- 💡(1) ニーズに応じた保育サービスの充実／(2) 保育士の確保

3 多様な子育てサポート体制の充実

- 💡(1) ファミリー・サポート・センター事業の推進／(2) 乳幼児健診と相談、母子サポート体制の充実／💡(3) 放課後の子どもの居場所づくり

【主な関連計画】

- 第2期観音寺市子ども・子育て支援事業計画 (R2～R6)
- 第2期観音寺市まち・ひと・しごと創生総合戦略 (R2～R6)



5-4 高齢者が健康で活躍できる環境の整備



1 基本方針

○高齢者が住み慣れた地域で生涯にわたり健康で自分らしい生活ができるよう、地域で見守り、支え合うネットワークを構築するとともに、介護予防や介護保険サービスの充実、元気な高齢者が活躍できる場づくりを推進します。

2 成果指標

指 標	単 位	参考値 (H28)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
ふれあい・いきいきサロンの参加人数	人/年	39,589	15,150	48,000
認知症サポーターの養成者数(延数)	人/年	2,625	4,595	7,000
シルバー人材センターの就業延人員	人/年	46,178	35,242	36,000

3 主な取組

- 地域包括ケアシステムの充実
 - ① 地域ケア推進会議^{*}の充実 / ② 在宅医療と介護の連携の推進
- 介護予防・生活支援体制の整備と拡充
 - ① 介護予防事業の充実 / ② 介護保険サービスの充実 / ③ 認知症施策の推進と権利擁護支援体制の整備 / ④ 緊急時の安全・安心対策
- 高齢者が活躍できる仕組みづくり
 - ① 高齢者が経験や知識を活かして活躍できる仕組みづくり
- 介護保険制度と後期高齢者医療制度の健全な運営
 - ① 介護保険事業及び後期高齢者医療制度の効率的かつ安定的な運営

【主な関連計画】

○観音寺市高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画（R3～R5）



5-5 障がい者が安心して暮らせるまちづくり



1 基本方針

○障がいのある人が住み慣れた地域で安心して暮らし社会参加ができるよう、市民への意識啓発を推進するとともに、障がい者福祉サービスの充実と日常生活や教育、療育、社会参加の支援を進めます。

2 成果指標

指標	単位	参考値 (H28)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
施設入所者数	人	74	67	67
居宅サービス利用者数	人	94	109	125
グループホーム※入所者数	人	56	55	57
地域生活移行者数(施設入所者のうち)	人	—	0	4
一般就労への移行者数 (福祉事業所から)	人	—	2	2

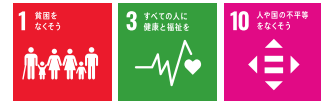
3 主な取組

- 総合的な自立支援体制の構築
 - 🗣️(1) 相談支援体制の充実／(2) 地域活動支援センター※の機能の充実／(3) 日中活動支援事業の充実／(4) 各種手当、助成などの利用促進／(5) 住まいや生活環境の改善
- 広報と啓発の推進
 - (1) 障がいに関する正しい知識等の広報、啓発活動の強化／(2) 障がい者のコミュニケーション支援の強化
- 見守り活動の推進
 - (1) 虐待防止ネットワークの構築／(2) 災害時支援の推進
- 教育と療育の充実
 - (1) 発達障害総合支援センター※設置の支援／🗣️(2) 発達障がい者への支援の充実
- 社会参加の促進
 - (1) 雇用と就労の促進／(2) 文化活動やスポーツ活動等への参加と交流の促進

【主な関連計画】

○観音寺市障がい者計画・第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画 (R3～R5)

5-6 社会保障の充実



1 基本方針

○社会保障制度の有効かつ健全な運用のため、生活困窮者の自立に向けた支援を図るとともに、医療費の適正化や国民健康保険制度の健全運営、国民年金制度の適正な運用などに努めます。

2 成果指標

指 標	単 位	参考値 (H28)	現状値 (R3)	目標値 (R9)
生活困窮者自立支援法に基づくプラン作成件数	件	11	22	25
国民健康保険特別会計繰出金※ (財政安定分)	千円	—	168,685	50,000

3 主な取組

- 1 生活困窮者の自立に向けた支援
 - 💡(1)「生活困窮者自立支援法」に基づく生活困窮者の自立に向けた支援
- 2 生活保護業務の適正な実施
 - (1) 被保護者世帯の状況把握等による生活保護業務の適正実施／(2) 就労支援の実施／(3) 就学支援の実施
- 3 国民健康保険制度の健全な運営
 - (1) 国民健康保険制度の安定化に向けた検討の推進／(2) 医療費の適正化／(3) 被保険者の病気の予防等に関する健康意識向上／(4) 保険税の適正賦課と徴収
- 4 国民年金制度の適正な運用
 - (1) 年金機構との連携による国民年金制度の適正な運用